

# あぶらぶらぶ通信

第19号・2022年12月

[企画・発行] 株式会社三愛 本店〒807-0831 北九州市八幡西区則松 328-1 番地 (TEL)093-692-0031

## Wishing you all the best in 2023

早いもので、あと数日で地球が一公転しますが、2022年を振り返ると様々な出来事が走馬灯のように蘇ってきました。特にロシアによるウクライナ侵略は、日本経済に於いてコロナ禍・原油高・円安等で大きな影響を及ぼしています。また、安倍元総理大臣が白昼、選挙演説中に銃撃され死亡された事件は、その凶行に衝撃が走りました。

スポーツにおいては、今年の流行語大賞「村神様」で知られる熊本県出身、ヤクルトスワローズの村上宗隆選手や、惜しくも MVP 受賞を逃したエンゼルス大谷翔平選手の活躍などは日々元気をいただきました。また、今年のワールドカップは劇的勝利で決勝トーナメントに出場した日本代表“森保ジャパン”が、ドイツとスペインの強豪国に先制されながらも後半に粘り強さを見せた逆転劇は、感動と勇気をいただきました。

私事ですが、個人競技より団体競技の方が好きです。何故なら学生時代に団体競技で仲間とお互いのミスをカバーしながら、多くの一喜一憂を経験しました。当時の仲間とは兄弟のように現在も付き合いをさせていただき、私の宝物になっています。

話はわかりませんが、本年5月に大分県の(株)ASTと、経営基盤をより強固にする目的で経営統合しました。統合して8ヶ月が経過し、今まで両社が培ってきた知識やノウハウを共有する事ができ、団体競技のように“チーム三愛”として、得意の小回りを生かしながら、皆さまに何が提供出来るか問い続け、メインの保険代理店として選んでいただけるように、従業員一同頑張っておりますので引き続きご支援ご指導賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、2022年も大変お世話になりありがとうございました。一日も早いコロナウイルスの収束と、皆さま方のご健康、ご健勝を心よりお祈り申し上げ、年末の挨拶とさせていただきます。

～2023年が皆さまにとって素晴らしい年になりますように！～

代表取締役

西部雅志 



## 『カッコ良さ』の追求

株式会社 SAN-KEI 様

今年で創業 57 年。中間市で家庭ゴミや事業ゴミの回収からリサイクル・産業廃棄物の中間処理・食品の搬送や飲食店の清掃も手掛けている株式会社 SAN-KEI 様三代目社長の金沢亮氏に「ゴミ屋」から「環境ビジネス」として注目を集めるようになった現在に至るまでの歴史と、今後について伺いました。  
[取材：営業部 望月 隼人]



### “誰もやりたがらなかった”仕事で家族を支えてきた

株式会社 SAN-KEI 様の創業は 1965 年で今から 57 年前です。金沢亮社長の祖母が幼い子ども三人を抱え生活していくために、人が嫌がる仕事でもやらざるを得なかったのではないかとのことでした。57 年前のゴミ回収は、今のように法律や環境が整備されておらず、ゴミ袋すら一般には使われていない時代で、各家庭から出される生ゴミをスコップでトラックに積んで集める事から始まったそうです。それでも行政から委託されている仕事として受け取る手数料で家族の生活ができ、「家業」として成り立つものだったそうです。

二代目社長（現会長）が継いだ後は「家業」から「事業」へと大きく舵を切りました。家庭ゴミだけでなく、中間市の事業所のほとんどと契約を交わし事業系ゴミの回収・北九州の一般廃棄物の処理・福岡全般の産業廃棄物の処理・九州を中心に展開している飲食チェーン店の食材配送も請け負うようになり事業が大きく拡大しました。

金沢亮氏が入社したのは今から 19 年前で 25 歳の時でした。それ以前は地元でデザイナーとして活躍をしており、「カッコ良さ」を追求することは、単にデザインだけでなく仕事の取り組み方など全てに対して、今もその考え方が根本にあるそうです。

### “環境ビジネス”としての展開

誰もやりたがらなかった仕事が、今は「環境ビジネス」「SDGs」がキーワードとなって多くの人々が関心を持つ仕事になっていることが面白いと金沢亮氏は言います。社長を継いだ頃から「リサイクル」が注目を集め、ゴミと一緒に回収していたダンボールがリサイクルで利益がでることが分かり、自社工場を建てました。いわゆる「資源ゴミ」として紙やダンボールの分別回収が家庭や事業所にも浸透していき、機密書類を細断する設備も整えました。

金沢亮氏が継いだ当時、業界はまだブラックなイメージが強く「ダサイのは嫌だ、もっとカッコよく！」が金沢親子の共通の考えだったそうです。パッカー車のデザインも一新し、その存在感から「よく見かけるね！」と周囲の方々から言われるようになりました。



### パッカー車は大きなキャンバス

株式会社 SAN-KEI 様が現在保有している車両は約 40 台。大小様々なタイプの車があり、どれも同じデザインです。目立つことを嫌う業界で、他社の多くは目立たないブルー系の車両がほとんどです。金沢亮氏がパッカー車のデザインを任された時「あんなでっかいキャンバスはないじゃないか！」と広告として、人の目を引くデザインであることを主に考えたそうです。口コミがいかに大事かデザイナー時代に痛感していたからこそその発想で、車両・制服・会社の建物や内装・ホームページや営業スタイルも全てブランディングを意識してリニューアルしてきました。

「営業はしない」という金沢亮氏ですが、協業の話はたくさんあるそうです。北九州のフットサルチーム『ボルクバレット』のスポンサーとなっているのもその一つです。

その協力の仕方が自社のパッカー車にチームカラーとロゴをラッピングして、その車で試合会場に廃棄物の回収に直接向かいます。路線バスのラッピング広告は数百万円かかりますが、パッカー車のラッピング費用はバスの約 10 分の 1 です。そもそも自社用のカラーリングを施す予定のパッカー車は新車だったため実質費用はゼロ！しかも、パッカー車にラッピングしたのは日本で初めてだったそうです。これほどの広告効果はありません。

### リサイクルの未来を考える

未来につながる事業は“処分”ではなく、“リサイクル”の在り方を考えなければならないと金沢亮氏は言います。数年前から「古着回収」を始めたのもその一つです。古着は綿に戻して特殊な溶液に入れてプレスすることでリサイクル繊維に生まれ変わり、車のボンネット内側の緩衝材になるそうで 100% リサイクルです。ものづくりの町である北九州で取り組みが始まろうとした時、古着回収の声がかかったのが株式会社 SAN-KEI 様でした。今では「あのハイブリッド車の内装は自社で作っている！」と従業員の自慢になっているそうです。

リサイクルの未来を想い、地域でできるリサイクルを考え、多くの人と会い、技術を学ぶという金沢亮氏は、楽しく役に立つ会社を作りたいと奔走されています。

#### 株式会社 SAN-KEI



福岡県中間市中底井野 1164-12 TEL: 093-244-3311  
ホームページ <https://www.san-kei3311.co.jp/>

- 事業概要：（環境課）家庭や企業の一般廃棄物の収集運搬、産業廃棄物の中間処理
- （リサイクル課）紙の収集・分別・リサイクル、機密書類の細断処理
- （運送課）食品輸送
- （清掃課）清掃・メンテナンス



本店  
吉崎 英樹  
(よしざき ひでき)  
営業

### エマちゃんは芸達者 🐾

会社のマスコットガール「トイプードルのエマちゃん」は朝いつも、社員に「おはよう」の挨拶をし、会社に来られたお客さまを「いらっしやいませ」と迎えてくれます。しゃべるわけではありませんが、お尻をフリフリする仕草でわかります。そのエマちゃんが昨年は「お座り」と「お手」は1週間ぐらいで覚え、今年はなんと「ハイタッチ」を1日で覚えてくれました！  
すごいでしょエマちゃん！ トレーナーは私、吉崎で～す！



トリミングしたばかりのエマちゃんは本当に可愛いですよね！  
ご来店された際には、エマちゃんの機嫌が良ければ挨拶や芸を見ることができるかも！

本店  
岩本 明恵  
(いわもと あきえ)  
事務

### 若松みなと祭り

10月23日に行われた「若戸大橋ウォーキング」に合わせ、秋の若松みなと祭りが開催されました！



子どもたちは九電工の高所作業車に乗ったり、海上自衛隊の『ししじま』という船の中を探検したり、普段出来ない体験が出来てとても楽しそうでした☆



※写真は北九州ホームページより



国の重要文化財で夜景スポットとして人気がある『若戸大橋』は新たに『日本夜景遺産』と認定され、10月22日～1月31日まではイルミネーションのコラボが楽しめますので皆さんぜひ若松に見に来てください！！

大分支店  
町田 雅明  
(まちだ まさあき)  
営業

### 家族と一緒に癒されスポットへ！

(株)A・S・Tでこの業界に入り、今年で10年目になります。今年は節目の年で、合併など色々な事があり、とても刺激のある一年でした。個人的にも大ニュースがあり、4月に第一子となる息子が生まれました。最近では週末によく家族で外出するようになりました。



先日、大分県豊後大野市緒方町にある「原尻の滝」に行ってきました。幅120m、高さ20mを誇り、日本の滝100選に選ばれ、「東洋のナイアガラ」とも言われる田園地帯に突如出現するとても珍しい大滝です。お子様連れのご家族やご年配の方など多くの観光客が来ていました。結構近くまで歩いて行けるため、迫力もあり息子と一緒にマイナスイオンをたっぷり浴びりフレッシュできました。近くにレストラン・直売所を備えた道の駅があり、この時は鮎の塩焼きとジェラートを食べました。お近くに行かれた時は豪快な流れも間近で体感できますので、行かれてみてはいかがでしょうか。



本店  
樂賀 美樹  
(らくが みき)  
事務

### 夕陽と夜景とジャズライブ

今年の夏、母に誘われて小倉北区富野台にある日本料理店へジャズライブを見に行きました。「和食でジャズ？」と最初は思いましたが、高台にあり景色が素晴らしく、開放的でとても雰囲気のあるお店でしたので納得できました。ライブが始まるまでは、陽が沈む様子や星がキラキラと輝く景色を眺めながら幕の内弁当をおいしくいただき、ゆったりとした時間を過ごしました。



いよいよライブが始まり、歌も素晴らしかったのですが、トークがとても楽しく、人を魅了し場を盛り上げていく様子がイキキされていて、とても魅力的で感動しました。

母の友人はもともと主婦をされていたそうですが、歌うことが大好きで60代になって様々な場所で歌を披露されるようになったそうです。

母の友人のように、何歳になっても自分らしく輝きつづけることができれば、素敵な人生が歩めると気づいた有意義なひと時でした。

# 円高と円安 どっちがいいの？

2022年の3月以降、日本は急激に**円安**が加速し、私たちの生活に大きな影響を与えています。

例えば、食品で言えば2万超の品目が値上げされ、石油や天然ガスなど資源エネルギーも大きく値上げされました。

では、**円安はデメリット**だけなのでしょうか？

**円高はメリット**だけなのでしょうか？

## 「円高」とは？

100円 = 1ドル



↓  
だったものが…

50円 = 1ドル



こちらの例でいくと、「100円を出せば1ドルを買っていた」のですが、円高により「50円を出せば1ドルを買えた」こととなります。

「50円=1ドル」ということは、言い換えれば「100円を出せば2ドルも買える」ということとなります。

つまり、100円 = 1ドルの時よりも多くのドルを買えることになり、それだけ円の価値が高くなった（=円高）と言えるのです。

## 「円安」とは？

100円 = 1ドル



↓  
だったものが…

200円 = 1ドル



こちらは、「100円を出せば1ドルを買っていた」ものですが、円安により「200円を出さないと1ドルを買えなくなった」こととなります。「200円=1ドル」ということは、言い換えれば半分の「100円では0.5ドルしか買えない」ということとなります。つまり、100円 = 1ドルの時よりもより買えるドルが少なくなってしまい、それだけ円の価値が安くなった（=円安）と言えるのです。



## メリットがあるのは円高？それとも円安？

「円高」・「円安」はどちらもメリット・デメリットがあるので、一概にどちらがいいという明確な答えはありません。

グローバル化が進む世界の国々と日本は、すでにモノとサービスの売買で切っても切れない深い関係にあり、それだけに自国通貨である円の価値は経済と暮らしに影響を与えます。

ではどのようなメリット・デメリットがあるのか紹介いたします。

### 👉 「円高」の場合

**メリット**は、円の価値が上がるので、海外からの輸入品を安く購入でき、海外旅行にもお得に行きやすくなるのもメリットです。

**デメリット**は、日本が海外に輸出する製品は高くなり、海外で売れにくく、業績の悪化や国際的な競争力の低下にもつながり、輸出大国である日本にとっては大打撃です。



### 👉 「円安」の場合

**メリット**は、海外に輸出する製品は安くなり売れやすいといえます。企業の業績アップや国際競争力を高めることにつながり、また外貨建ての資産価値も高められます。

**デメリット**は、海外から輸入する製品が高くなってしまいます。更に電気やガス、ガソリンなども高くなるので、生活コストが高くなり私たちの生活を圧迫します。まさに現在の状況です。

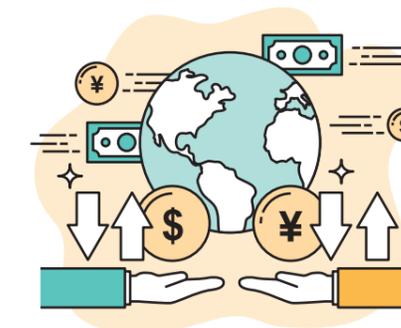
## 今後の対策

為替レートは常に変動しているため、相対的に「円高」の時期もあれば「円安」の時期もあります。円安になることで収入や資産の価値が減ることもあるため注意が必要です。

個人でできる対策のひとつは **【外貨建ての資産を保有する】**

ことです。外貨建ての資産とは、外国株式・外国国債・外貨預金などのように、円以外での通貨で価値（=価格）が表示される資産のことをいいます。外貨建ての資産は円安のときに資産価値が増えるため、円の資産価値減少のリスクを回避でき、資産を守ることができます。

ただし、外貨建てばかりでは、円高のときに資産を守ることが出来ないため、円建て資産も同時に保有することが大切です。為替レートがどのように変化しても大切な資産が守れるよう、複数の種類（通貨）に資産を分散させるようにしましょう。



外貨建ての資産に興味がある方は弊社スタッフまでお声がけください！

あなたの資産をお守りするお手伝いもさせていただきます！



# あなたの**保険金**が狙われています！

## ～住宅の修理などに関するトラブルについて～

令和4年9月の台風14号・15号により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

この台風14号・15号は、消防庁のデータによると死者・負傷者168名、住家の被害15,387棟（11月2日時点）と、日本列島に大きな被害をもたらしました。



これら台風等の自然災害の後には**保険金をめぐるトラブル**に特に注意しなければなりません。災害に乗じて、被災した方に対し、手数料を取ることを前提として、

「火災保険の保険金を使えるから実質負担なく工事ができる」

「無料で保険の請求代行をする」



などと言って、住宅修理サービスや保険金請求代行等を持ち掛ける業者が、災害後は特に急増します。問題のある業者と契約してしまうと、保険金が支払われずに修理代金を自己負担することになったり、解約しようとする高額な解約手数料を要求されたりする等のトラブルに巻き込まれてしまうことがあります。

**保険金の請求手続きは手数料をかけずにご自身で行うことができます**ので、

お住まいの住宅に被害が生じている場合や、具体的な手続き等についてご不明点等がある場合には、

**まずは当社にご連絡ください。**

詳しくは、（一社）日本損害保険協会のホームページをご覧ください。



<https://www.sonpo.or.jp/news/caution/syuri.html>

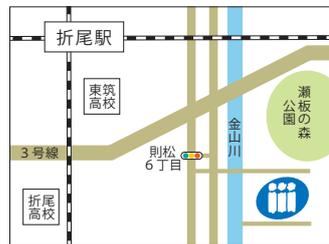


あなたの街の保険ショップ **株式会社 三愛**  
[www.sanaijp.com](http://www.sanaijp.com)



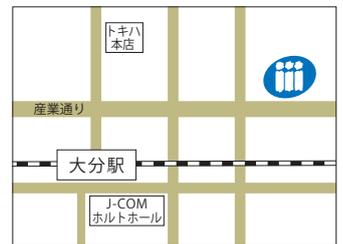
### 【本店】

〒807-0831 福岡県北九州市八幡西区則松 328-1番地  
**TEL (093) 692-0031** FAX (093) 692-0027  
E-mail: office@sanaijp.com



### 【大分支店】（旧 株式会社 A・S・T）

〒870-0026 大分県大分市金池町 5-8-12 東洋第一ビル 1F  
**TEL (097) 535-0560** FAX (097) 535-0562  
E-mail: oita@sanaijp.com



【小倉相談室】 〒802-0006 福岡県北九州市小倉北区魚町 1-4-21 魚町センタービル 8F